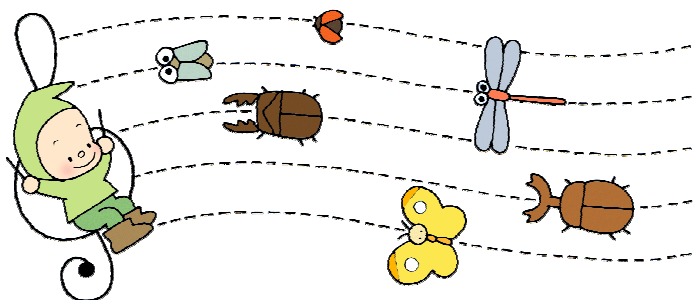


2学期スタート

大きく実れ平田っ子



8月19日、真っ黒に日焼けした子ども達が登校し、2学期が始まりました。始業式の朝は、「学校に行きたくない」「朝起きられなくて遅刻します」などの連絡がなければいいと常に願っているのですが、みんなが何事もなく登校し、安心した所です。ただ、昇降口に入っ

くる子ども達の表情は、いささか疲れ気味かなという印象でした。始業式で子ども達に聞いてみたところ、戦後70年に関する報道にふれた子もたくさんいました。市の資料館に家族で行った子もいました。

さて、夏休みの課題の自由研究や制作物などを見せていただきました。工作の展示を見て感心したのは、作りっぱなしでないということです。作品の作り方や取り組み方について、写真や文章をつかって紙や冊子にまとめて、見る人に伝えようとしているのです。家族の方の一步踏み込んだご支援に感謝申し上げます。これからの学びにおいても「まとめる」「説明する」力は、ぜひとも身につけておきたい力です。また、自由研究も動機や方法、結果、考察など、写真や図を用いて丁寧にまとめており、子ども達の頑張りが感じられる研究が多くありました。

さて、2学期はみのりの秋です。運動会や学習発表会、希望ステージなど、心と体を大きく成長させる活動が目白押しです。8月25日の水泳記録会では、冷たい風が吹きつける中、たくさんの新記録が出ました。水泳記録会后、運動会に向けて子ども達は高学年を中心に準備を進めているところです。看板描きや応援用具作り、応援練習など、過去2年間の先輩達の姿を振り返りながら、話し合いを進め、てきぱきと実践していく様は、「つなく」ことが子ども達に身につけていることを感じさせます。子ども達が自ら成功に向かって、主体的に関わりあいながら、自分達の手で作り上げていく力を身につけさせたいと考えております。様々な活動の中で友達関係や自己有用感など、トラブルや悩みが出てくることも予想されます。そんな時には「適切な距離」を保ちながら、支援の手をさし伸ばしていただければ幸いです。

また、様々な行事で学習面がおろそかにならないようにしっかりと授業に取り組んでいきたいと考えております。家庭学習や生活リズムに関しても、家庭での声かけをどうかよろしくお願いたします。

